



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 日本プラス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7291 URL <https://www.n-plast.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永野 博久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画本部長 (氏名) 豊田 剛志 TEL 0544-58-9080
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（動画配信を予定しております）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	83,065	△21.7	1,288	△71.4	1,669	△58.5	△1,045	—
2020年3月期	106,141	△8.2	4,507	△17.7	4,021	△26.1	2,356	△39.3

（注）包括利益 2021年3月期 △1,405百万円（-%） 2020年3月期 1,549百万円（△41.2%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△54.35	—	△3.1	2.2	1.6
2020年3月期	121.57	—	6.9	5.3	4.2

（参考）持分法投資損益 2021年3月期 2百万円 2020年3月期 10百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	74,536	32,911	44.2	1,721.28
2020年3月期	74,784	34,816	46.6	1,796.10

（参考）自己資本 2021年3月期 32,911百万円 2020年3月期 34,816百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	5,285	△5,862	1,790	10,597
2020年3月期	6,337	△6,111	△1,516	9,403

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	388	16.5	1.1
2021年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	388	—	1.1
2022年3月期 (予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		22.1	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,000	24.0	4,100	218.2	3,800	127.6	2,600	—	135.98

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	19,410,000株	2020年3月期	19,410,000株
2021年3月期	289,889株	2020年3月期	25,833株
2021年3月期	19,231,735株	2020年3月期	19,384,982株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	34,069	△12.9	△750	—	1,168	△53.1	△886	—
2020年3月期	39,100	△5.8	587	△58.5	2,493	△19.5	1,878	△28.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	△46.03	—
2020年3月期	96.81	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%	円 銭	
2021年3月期	40,827	49.7	20,308	49.7	1,061.02	49.7	1,061.02	
2020年3月期	42,620	50.3	21,438	50.3	1,104.98	50.3	1,104.98	

(参考) 自己資本 2021年3月期 20,308百万円 2020年3月期 21,438百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点において入手された情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因により上記の業績予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内外の経済は、新型コロナウイルス（以下「新型コロナ」という。）の世界的感染拡大の影響による停滞から回復局面に移行しておりますが、感染再拡大の影響に加え、半導体供給不足等により自動車の販売動向についても先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中、当連結会計年度における売上高は、上期の新型コロナの感染拡大影響により前期比21.7%減の83,065百万円となりましたが、下期では順調な回復を見せました。損益面では、上期の減収影響等により営業利益は前期比71.4%減の1,288百万円となりましたが、様々な改善活動により第3四半期までの営業赤字を年間では黒字化することができました。経常利益は前期比58.5%減の1,669百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は日本での減損損失計上等により1,045百万円（前期は2,356百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

① 日本

国内の売上高は、新型コロナの感染拡大による得意先の大幅減産から順調に回復しているものの、上期の減産影響等により29,408百万円と前期に比べ4,528百万円（△13.3%）の減収となりました。セグメント損失は、減収対策として工場・本社ともに休業を実施し、諸経費についても抑制をはかったものの、上期影響を挽回できず738百万円（前期は596百万円のセグメント利益）となりました。

なお、将来を見据えた生産工場の最適化施策の一部として、当期、富士工場の生産の一部を伊勢崎工場に移管したことにより、収益性が低下し、富士工場の固定資産の一部回収が困難と判断したため、2,105百万円の減損損失を計上しております。

② 北米

北米の売上高は、得意先の減産影響及び受注部品の変化に加え、新型コロナの感染拡大による得意先生産ラインの停止等により27,413百万円と前期に比べ15,161百万円（△35.6%）の減収となりましたが、下期以降順調に回復しております。セグメント損失は、上期の減収影響により788百万円（前期は825百万円のセグメント利益）となりましたが、減収対策として米国では政府補助金を活用したレイオフ、メキシコでは休業を実施し、諸経費についても抑制をはかり下期以降プラスに転じました。

③ 中国

中国の売上高は、第1四半期での新型コロナの感染拡大による都市封鎖の影響により23,689百万円と前期に比べ1,961百万円（△7.6%）の減収となりましたが、第2四半期以降、急激に回復しております。セグメント利益は、減収影響はあったものの社会保険料の減免影響や諸経費、労務費等の抑制により2,712百万円と前期に比べ86百万円（3.3%）の増益となりました。

④ 東南アジア

東南アジアの売上高は、新型コロナ影響からの回復ペースが他のセグメントに比べ鈍く2,553百万円と前期に比べ1,423百万円（△35.8%）の減収となりましたが、第4四半期で回復しております。セグメント利益は、減収影響及びベトナム新拠点の立ち上がり費用増加等により50百万円と前期に比べ498百万円（△90.8%）の減益となりましたが、減収対策としての休業や諸経費の抑制により、第3四半期までの営業赤字を年間では黒字化することができました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、74,536百万円（前連結会計年度末は74,784百万円）となり、248百万円減少いたしました。

流動資産の残高は、40,323百万円（前連結会計年度末は39,029百万円）となり、1,293百万円増加いたしました。これは受取手形及び売掛金の増加2,907百万円が主な要因であります。

固定資産の残高は、34,213百万円（前連結会計年度末は35,754百万円）となり、1,541百万円減少いたしました。これは有形固定資産の減少1,588百万円が主な要因であります。

流動負債の残高は、31,951百万円（前連結会計年度末は31,105百万円）となり、846百万円増加いたしました。これは短期借入金の増加1,718百万円が主な要因であります。

固定負債の残高は、9,673百万円（前連結会計年度末は8,863百万円）となり、810百万円増加いたしました。これは長期借入金の増加691百万円が主な要因であります。

純資産の残高は、32,911百万円（前連結会計年度末は34,816百万円）となり、1,904百万円減少いたしました。これは利益剰余金の減少1,433百万円、為替換算調整勘定の減少386百万円が主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、1,194百万円（12.7%）増加し、当連結会計年度末は10,597百万円となりました。

営業活動の結果獲得した資金は5,285百万円（前年同期は6,337百万円の獲得）となりました。これは主に、減価償却費4,882百万円をはじめ、減損損失2,105百万円、たな卸資産の減少1,046百万円等の資金増加要因が、売上債権の増加2,617百万円等の資金減少要因を上回ったことによるものであります。

投資活動の結果使用した資金は5,862百万円（前年同期は6,111百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出6,500百万円等によるものであります。

財務活動の結果獲得した資金は1,790百万円（前年同期は1,516百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入れによる収入3,777百万円をはじめ、短期借入金の純増額2,164百万円等の資金増加要因が、長期借入金の返済による支出3,284百万円等の資金減少要因を上回ったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の世界経済は、コロナ禍からの回復局面に向かっていますが、各国政府の新型コロナへの対応策や規模が様々であったため（ワクチン普及率、行動規制、補償制度等）、各国間や業種間で経済回復の速度に差が広がっております。また、感染力の強い変異株の流行等により、感染再拡大のリスクは依然として根強く残っていることに加え、世界的な半導体供給不足等による得意先の減産影響は日を迫うごとに拡大しているため、先行きは極めて不透明な状況にあります。

このような経営環境を踏まえ、翌期の業績見通しにつきましては、売上高は前期比24.0%増の103,000百万円、営業利益は前期比218.2%増の4,100百万円、経常利益は前期比127.6%増の3,800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2,600百万円（前期は1,045百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）を見込んでおります。

なお、本見通しには半導体供給不足等による得意先の減産影響を2021年5月まで織り込んでおります。

また、為替レートにつきましては1ドル108円を前提としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）適用時期などにつきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,403	10,597
受取手形及び売掛金	13,799	16,707
製品	1,918	1,604
仕掛品	940	787
原材料及び貯蔵品	9,847	9,314
その他	3,121	1,314
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	39,029	40,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,694	25,020
減価償却累計額	△14,312	△14,771
建物及び構築物(純額)	9,381	10,249
機械装置及び運搬具	42,654	41,483
減価償却累計額	△31,764	△32,294
機械装置及び運搬具(純額)	10,889	9,189
工具、器具及び備品	42,587	43,947
減価償却累計額	△39,200	△39,907
工具、器具及び備品(純額)	3,386	4,040
土地	4,446	3,724
リース資産	696	651
減価償却累計額	△80	△156
リース資産(純額)	615	495
建設仮勘定	2,578	2,021
その他	1,106	1,122
減価償却累計額	△148	△173
その他(純額)	958	949
有形固定資産合計	32,256	30,668
無形固定資産		
特許権	312	187
ソフトウェア	358	314
その他	41	5
無形固定資産合計	712	507
投資その他の資産		
投資有価証券	1,829	2,069
繰延税金資産	387	354
その他	576	620
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	2,785	3,037
固定資産合計	35,754	34,213
資産合計	74,784	74,536

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,523	11,026
短期借入金	10,593	12,311
1年内返済予定の長期借入金	2,895	2,493
リース債務	362	281
未払法人税等	180	377
未払費用	2,203	2,419
賞与引当金	805	713
役員賞与引当金	87	38
製品保証引当金	78	72
その他	3,375	2,216
流動負債合計	31,105	31,951
固定負債		
長期借入金	5,090	5,782
リース債務	323	90
繰延税金負債	298	194
退職給付に係る負債	2,400	2,801
役員退職慰労引当金	530	—
役員株式給付引当金	—	26
製品保証引当金	98	91
その他	122	686
固定負債合計	8,863	9,673
負債合計	39,968	41,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,206	3,206
資本剰余金	5,213	5,213
利益剰余金	30,311	28,878
自己株式	△16	△127
株主資本合計	38,715	37,170
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	371	624
為替換算調整勘定	△4,237	△4,623
退職給付に係る調整累計額	△32	△260
その他の包括利益累計額合計	△3,898	△4,259
純資産合計	34,816	32,911
負債純資産合計	74,784	74,536

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	106,141	83,065
売上原価	94,321	75,634
売上総利益	11,819	7,430
販売費及び一般管理費	7,311	6,141
営業利益	4,507	1,288
営業外収益		
受取利息	125	108
受取配当金	68	62
投資不動産賃貸料	65	65
持分法による投資利益	10	2
為替差益	—	39
固定資産売却益	10	4
受取和解金	5	—
補助金収入	90	369
保険解約返戻金	—	53
その他	89	90
営業外収益合計	466	795
営業外費用		
支払利息	428	349
機械・工具等処分損	72	20
為替差損	370	—
その他	81	44
営業外費用合計	953	414
経常利益	4,021	1,669
特別利益		
投資有価証券売却益	—	150
特別利益合計	—	150
特別損失		
関係会社株式売却損	176	—
減損損失	—	2,105
投資有価証券評価損	—	74
投資有価証券売却損	—	0
特別損失合計	176	2,180
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	3,845	△360
法人税、住民税及び事業税	1,435	711
法人税等調整額	53	△26
法人税等合計	1,488	685
当期純利益又は当期純損失(△)	2,356	△1,045
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	2,356	△1,045

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	2,356	△1,045
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△346	253
為替換算調整勘定	△360	△386
退職給付に係る調整額	△99	△227
その他の包括利益合計	△807	△360
包括利益	1,549	△1,405
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,549	△1,405

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,206	5,213	28,288	△15	36,692
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	54	—	54
会計方針の変更を反映した当期首残高	3,206	5,213	28,343	△15	36,747
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△388	—	△388
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	2,356	—	2,356
自己株式の取得	—	—	—	△1	△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	1,968	△1	1,967
当期末残高	3,206	5,213	30,311	△16	38,715

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	717	△3,876	67	△3,091	33,600
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	—	—	54
会計方針の変更を反映した当期首残高	717	△3,876	67	△3,091	33,655
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△388
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	2,356
自己株式の取得	—	—	—	—	△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△346	△360	△99	△807	△807
当期変動額合計	△346	△360	△99	△807	1,160
当期末残高	371	△4,237	△32	△3,898	34,816

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,206	5,213	30,311	△16	38,715
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△388	—	△388
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	—	△1,045	—	△1,045
自己株式の取得	—	—	—	△110	△110
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	△1,433	△110	△1,544
当期末残高	3,206	5,213	28,878	△127	37,170

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	371	△4,237	△32	△3,898	34,816
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△388
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	—	—	—	△1,045
自己株式の取得	—	—	—	—	△110
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	253	△386	△227	△360	△360
当期変動額合計	253	△386	△227	△360	△1,904
当期末残高	624	△4,623	△260	△4,259	32,911

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	3,845	△360
減価償却費	5,190	4,882
減損損失	—	2,105
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△182	△92
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△11	△48
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△181	80
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	23	△530
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	26
製品保証引当金の増減額(△は減少)	33	△2
受取利息及び受取配当金	△194	△170
受取和解金	△5	—
支払利息	428	349
持分法による投資損益(△は益)	△10	△2
有形固定資産処分損益(△は益)	61	15
関係会社株式売却損益(△は益)	176	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△150
投資有価証券評価損益(△は益)	—	74
売上債権の増減額(△は増加)	△766	△2,617
たな卸資産の増減額(△は増加)	324	1,046
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,145	663
未払消費税等の増減額(△は減少)	△0	26
その他	1,458	724
小計	8,044	6,020
利息及び配当金の受取額	203	171
利息の支払額	△424	△358
和解金の受取額	5	—
法人税等の支払額	△1,492	△664
法人税等の還付額	—	115
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,337	5,285
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,099	△6,500
有形固定資産の売却による収入	15	575
無形固定資産の取得による支出	△72	△87
無形固定資産の売却による収入	8	—
投資有価証券の取得による支出	△17	△17
投資有価証券の売却による収入	—	166
関係会社株式の売却による収入	36	—
貸付けによる支出	△3	—
貸付金の回収による収入	7	5
その他	13	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,111	△5,862

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	725	2,164
長期借入れによる収入	3,026	3,777
長期借入金の返済による支出	△4,826	△3,284
自己株式の取得による支出	△0	△109
配当金の支払額	△388	△388
リース債務の返済による支出	△42	△364
その他	△12	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,516	1,790
現金及び現金同等物に係る換算差額	△124	△19
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,415	1,194
現金及び現金同等物の期首残高	10,819	9,403
現金及び現金同等物の期末残高	9,403	10,597

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り

新型コロナウイルス感染症の終息時期等是不透明であるものの、直近での生産・販売活動の状況を鑑み、現時点では、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りに重要な影響を及ぼすことはないと判断しております。

役員退職慰労金制度の廃止

当社は、2020年6月26日開催の第82回定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金の打ち切り支給を決議いたしました。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額の未払分509百万円は、固定負債の「その他」に含めて表示しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においては北米（米国、メキシコ）、中国等の現地法人がそれぞれ担当し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「中国」、「東南アジア」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業のセグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実績価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	33,936	42,575	25,651	3,977	106,141
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,179	92	3,027	5,586	13,885
計	39,116	42,667	28,678	9,564	120,027
セグメント利益	596	825	2,625	549	4,598
セグメント資産	25,509	22,165	21,002	8,057	76,735
その他の項目					
減価償却費	1,922	2,084	694	489	5,190
持分法適用会社への投資額	21	—	—	—	21
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,315	1,816	745	1,389	6,266

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	29,408	27,413	23,689	2,553	83,065
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,674	61	2,476	4,468	11,680
計	34,082	27,474	26,166	7,022	94,745
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△738	△788	2,712	50	1,236
セグメント資産	22,341	22,092	22,375	7,975	74,784
その他の項目					
減価償却費	2,007	1,770	650	454	4,882
持分法適用会社への投資額	21	—	—	—	21
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,884	2,337	1,178	889	6,290

4. 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	120,027	94,745
セグメント間取引消去	△13,885	△11,680
連結財務諸表の売上高	106,141	83,065

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,598	1,236
セグメント間取引消去	△90	56
その他の調整額	0	△4
連結財務諸表の営業利益	4,507	1,288

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	76,735	74,784
全社資産(注)	3,859	4,592
その他の調整額	△5,810	△4,840
連結財務諸表の資産合計	74,784	74,536

(注) 全社資産は、主に親会社の余資運用資金(現金預金)、長期投資資金(投資有価証券及び出資金並びに投資不動産)であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産	1,796円10銭	1,721円28銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	121円57銭	△54円35銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、前連結会計年度については潜在株式が存在しないため、当連結会計年度については1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当連結会計年度において、株式給付信託(BBT)制度に関する株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有する当社株式は、1株当たり純資産の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めており、また、1株当たり当期純損失の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

なお、当該期末発行済株式総数は、261千株、期中平均株式数は、151千株であります。

3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	2,356	△1,045
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	2,356	△1,045
期中平均株式数(株)	19,384,982	19,231,735

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,841	2,334
電子記録債権	1,244	1,289
売掛金	5,483	6,045
製品	320	342
仕掛品	605	481
原材料及び貯蔵品	3,151	3,154
前払金	204	259
前払費用	35	22
未収入金	2,847	1,493
その他	11	6
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	15,743	15,427
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,903	2,501
構築物	20	14
機械及び装置	2,090	1,050
車両運搬具	15	10
工具、器具及び備品	1,247	1,762
土地	3,739	3,056
リース資産	609	490
建設仮勘定	858	551
有形固定資産合計	11,485	9,438
無形固定資産		
特許権	312	187
ソフトウェア	282	225
リース資産	8	3
その他	33	—
無形固定資産合計	637	416
投資その他の資産		
投資有価証券	1,808	2,047
関係会社株式	9,112	9,537
出資金	3	3
関係会社出資金	2,698	2,698
差入保証金	30	30
繰延税金資産	759	967
その他	350	268
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	14,754	15,545
固定資産合計	26,877	25,399
資産合計	42,620	40,827

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	315	89
電子記録債務	1,521	1,545
買掛金	3,606	4,050
短期借入金	3,750	3,200
1年内返済予定の長期借入金	1,588	1,289
リース債務	359	280
未払金	401	207
未払費用	768	804
未払法人税等	42	42
前受金	324	213
預り金	37	30
賞与引当金	767	680
役員賞与引当金	87	38
設備関係支払手形	881	550
その他	—	1
流動負債合計	14,451	13,023
固定負債		
長期借入金	2,613	3,547
関係会社長期借入金	1,000	1,000
リース債務	318	87
退職給付引当金	2,225	2,283
役員退職慰労引当金	530	—
役員株式給付引当金	—	26
その他	41	550
固定負債合計	6,729	7,495
負債合計	21,181	20,518
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,206	3,206
資本剰余金		
資本準備金	802	802
その他資本剰余金	4,411	4,411
資本剰余金合計	5,213	5,213
利益剰余金		
その他利益剰余金		
資産買換差益積立金	69	69
固定資産圧縮積立金	107	107
繰越利益剰余金	12,476	11,202
利益剰余金合計	12,653	11,378
自己株式	△5	△115
株主資本合計	21,067	19,683
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	371	624
評価・換算差額等合計	371	624
純資産合計	21,438	20,308
負債純資産合計	42,620	40,827

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	39,100	34,069
売上原価	35,093	31,656
売上総利益	4,006	2,413
販売費及び一般管理費	3,418	3,163
営業利益又は営業損失(△)	587	△750
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	2,159	1,353
為替差益	—	136
補助金収入	0	346
その他	114	178
営業外収益合計	2,274	2,015
営業外費用		
支払利息	52	57
為替差損	238	—
固定資産除却損	49	14
その他	29	24
営業外費用合計	368	96
経常利益	2,493	1,168
特別利益		
関係会社株式売却益	13	—
投資有価証券売却益	—	150
特別利益合計	13	150
特別損失		
減損損失	—	2,105
投資有価証券評価損	—	74
投資有価証券売却損	—	0
特別損失合計	—	2,180
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	2,507	△860
法人税、住民税及び事業税	453	292
法人税等調整額	175	△267
法人税等合計	629	25
当期純利益又は当期純損失(△)	1,878	△886

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					資産買換差益積立金	固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	3,206	802	4,411	5,213	69	107	10,986	11,162
当期変動額								
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△388	△388
当期純利益	-	-	-	-	-	-	1,878	1,878
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	1,490	1,490
当期末残高	3,206	802	4,411	5,213	69	107	12,476	12,653

	株主資本		評価・換算差額等 その他有価証券評価差額金	純資産合計
	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	△5	19,577	717	20,295
当期変動額				
剰余金の配当	-	△388	-	△388
当期純利益	-	1,878	-	1,878
自己株式の取得	△0	△0	-	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	△346	△346
当期変動額合計	△0	1,490	△346	1,143
当期末残高	△5	21,067	371	21,438

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					資産買換差益積立金	固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	3,206	802	4,411	5,213	69	107	12,476	12,653
当期変動額								
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△388	△388
当期純損失(△)	-	-	-	-	-	-	△886	△886
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	△1,274	△1,274
当期末残高	3,206	802	4,411	5,213	69	107	11,202	11,378

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	△5	21,067	371	21,438
当期変動額				
剰余金の配当	-	△388	-	△388
当期純損失(△)	-	△886	-	△886
自己株式の取得	△109	△109	-	△109
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	253	253
当期変動額合計	△109	△1,384	253	△1,130
当期末残高	△115	19,683	624	20,308